

「令和7年度 防災庁関西拠点設置等に関する啓発動画の制作業務」 特記仕様書

企画提案書の検討にあたっては、以下を参照のうえ、検討願います。なお、本特記仕様書の記載内容は本動画の構成を体系的に示したものであり、項目順及び項目数の大小について規定するものではありません。また、動画の内容については例示であり、提案者によるアイデアの提案を妨げるものではありません。

実際の映像や図表のほか、イラストやCG、アニメーション等を用いても構いません。

(a) 防災庁関西への拠点設置の必要性	使用映像等
<ul style="list-style-type: none">・南海トラフ地震や首都直下地震のシミュレーション映像、日本地図に複数の災害リスクを表示<ul style="list-style-type: none">…イメージ映像で表現。・防災庁関西への拠点設置の必要性・防災庁・自治体・地域が協力するイメージ（会議や防災訓練のシーン）・最後…（例）「防災庁地方拠点を関西へ」+関西広域連合ロゴ	[地震被害映像]
(b) 南海トラフ地震などの臨時情報発表時と平時における適切な行動	使用映像等
<ul style="list-style-type: none">・南海トラフ臨時情報について<ul style="list-style-type: none">…定義テロップ（例）「このような時に臨時情報が発表されます。」・南海トラフ地震臨時情報発表時に取るべき具体的な行動<ul style="list-style-type: none">…（例）・水や食料などの備蓄、家具の固定<ul style="list-style-type: none">・避難場所・避難経路の確認・家族との連絡手段の確認 等・最後…（例）「慌てない。でも、備える」+関西広域連合ロゴ	[国の南海トラフ地震臨時情報防災対応ガイドラインの内容に基づいた映像・画像・図表等]
(c) 自分でできる帰宅困難者対策	使用映像等
<ul style="list-style-type: none">・通勤帰りの夕方、突然の大地震が起り、駅構内で多くの帰宅困難者が発生している様子の映像<ul style="list-style-type: none">…イメージ映像で表現。帰宅困難となり混乱した様子を視覚的に映し、関心を惹く・自分でできる帰宅困難者対策<ul style="list-style-type: none">…（例）・災害時帰宅ステーション、帰宅困難者 NAVI の活用、一斉帰宅抑制と分散帰宅の重要性 等・最後…（例）「帰らない勇気が、命を守る。」+関西広域連合ロゴ	[帰宅困難者発生映像] [関西広域帰宅困難者等対策ガイドラインの内容に基づいた映像・画像・図表等]